

ながぬま



— 大豆収穫風景 21区 坂森敏宣さんほ場 —
コンバイン操縦者 坂森敏昭さん

農協法公布記念日に あたって



北海道農業協同組合中央会
会長 飛田 稔章

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で70年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」、「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、総合事業を展開しながら今日に至っております。

言うまでもなく、農協法は農協の組織・事業を運営する基本法として極めて重要な役割を担っておりますが、農協法公布記念日を契機に、組合員・役職員の皆様と改めて協同組合の原点に立ち返り、その意義と役割についての共通認識を深めたいと考えます。組合員・役職員の皆様には基本的な話になります

が、協同組合は個人あるいは中小の事業者等が共通する目的のために自主的に集まり、その事業の利用を中心としながら、民主的な運営や管理を行う営利を目的としない組織です。協同組合は19世紀にイギリス・ドイツ等ヨーロッパで始まり、世界各地に広がりました。現在では日本を含め世界の多くの国々で多くの協同組合が活動を展開しております。世界の協同組合の連合組織であるICA（国際協同組合同盟）には、現在で100ヶ国以上が加盟しており、関連する組合員数は世界全体で10億人、事業高は29兆円にもなります。

わが国では、協同組合の組合員数は6500万人、事業高は16兆円、店舗・施設数は3万5600ヶ所もあり、正に地域のインフラを形成している組織と言えます。

協同組合は、民主主義を基礎とした事業運営や活動を通じて、経済的・社会的な側面から人々の生活と生活の向上と課題解決を大きく助ける役割を担っております。例えば安全・安心で豊かな食品と生活に役立つ購買品の生産と供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する金融事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、広く地域社会に貢献するための様々な社会的取組み等がその一例となります。そして地震や風水害による大規模災害が発生した際にも、各協同組合が物資の支援、ボランティアの派遣、募金活動等を展開することにより、被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たして来ております。

このように協同組合は日本の社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を発揮してきています。

ユネスコは協同組合の存在価値を評価し、昨年11月30日、エチオピアのアディスアババで開催された無形文化遺産保護条約第11回政府間委員会において、「協同組合において共通の利益を形にするという思想と実践」のユネスコ無形文化遺産への登録を決定しました。

決定にあたってユネスコは、協同組合を「共通の利益と価値を通じてコミュニティづくりを行うことができる組織であり、雇用の創出や高齢者支援から都市の活性化や再生可能エネルギープロジェクトまで、さまざまな社会的な問題への創意工夫あふれる解決策を編み出している」としています。

また、「無形文化遺産」とは、「世代から世代へと伝承され、文化の多様性及び人類の創造性に対する尊重を助長するもの」とされています。

農業協同組合も農業を生業とする農業者および地域住民の集まりによる協同組合です。北海道農業は開拓以来、親から子、孫へと連綿と受け継がれた国民の健康と命を守るという社会的使命を担って発展してまいりました。合わせて、地域農業の振興は、地域の環境・文化・福祉への貢献を通じて、皆が安心して暮らせる豊かな地域社会を築いてまいりました。

農業協同組合に集う組合員、役職員の皆様はこのように世界的に評価され、社会的意義のある協同組合の仲間であることを誇りとし、協同活動の輪（道民550万人サポーターづくり）を広めていただきたいと思います。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、後世にしっかりと引き継がれ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の根幹とし、今後とも組合員の皆様と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げます。農協法公布記念日にあたってのメッセージといたします。

産地直送野菜直売会開催 JAながめま青年部

9月30日、JA青年部はアサヒビル園白石店駐車場にて野菜直売会を開催しました。



当日は曇天でしたが、完熟トマト、とうもろこし、ブロッコリー、じゃがいもなどの野菜を販売し、会場は新鮮野菜を求めるお客さんであふれていました。大量に用意した野菜は、開始数分で完売する物もあり、来場者からは、「毎年2回開催してほしい」、「毎年の野菜が増えるの野菜が嬉しい」などの声もあり、大盛況でした。



対面販売を行う青年部員

対面販売を行う青年部員

JA青年部収穫祭開催

10月1日、JAながめま本所駐車場第9回収穫祭を開催しました。

当日は天候に恵まれ、新鮮野菜などを求め、沢山の来場者が訪れました。今年の出店数は14店舗となり昨年の出店数の倍で、JA青年部の野菜直売会を中心に、JA女性部のとん汁とごはん、長沼町商工会青年部のやきそば、マルシェの米粉だんご、馬追手打ちそばの会の手打ちそば、未染瑠加工グループの手作り漬物、ホテルエミシア札幌のマオイロースを使用したジンギスカンバーガー、Aコープ長沼店の秋さんまやくだもの、キタカラのポップコーン、晴れの日のおスープカレー、ながめま温泉の源泉豆腐など出店し、盛大に行われました。

野菜直売会では、ニンジンやとうもろこし、かぼちゃなど約40種類もの野菜を販売し、いも・玉



対面販売を行う青年部員



いも、玉ねぎ詰め放題風景

第46回ホクレン大収穫祭 JA青年部が出店

ねぎ詰め放題も行われ大いに盛り上がりました。夕やけ市、マオイ夢祭りでも好評のながめま産ゆきほまれを100%使用した誉とうふにも人氣が集まりました。

10月17〜23日、札幌三越で行われた第46回ホクレン大収穫祭において青年部オリジナルとうふの『誉とうふ』を販売いたしました。



PRを行う織田真さん(左)五十嵐務さん(右)

17日には、PR活動として青年部で対面販売を行い、1週間で800丁のとうふがすべて完売しました。

とうふを試食したお客さんから「去年も美味しかったので今年も買いにきました」、「ながめま産大豆のとうふは美味しい」など、長沼町のPRをすることができました。

大収穫祭では、JA関係のブースや米や玉ねぎなどの農産物、ぎよれんの海産物など、さまざまな商品が販売され、たくさんのお客さんでにぎわっていました。

学校給食へ新米・新玉葱・新じゃがいもを贈る

10月4日 長沼町役場において、学校給食用に新米ななつぼし500キロ、新玉葱100キロ、新じゃがいも（キタアカリ）100キロの贈呈式が行われました。



この取組みは、子供たちに学校給食を通じ、食の大切さとながめま農業への関心を高めてもらうことを目的に平成18年から継続して行い今年で12回目を迎えました。

成田組合長は、「近年は極端な天候が続く中、今年は大きな気象災害もなく、過去にない良品質な新米を収穫することが出来ました。町内の児童・生徒にはながめま産の安全で安心な農産物をたくさん食べて健康に成長することを願います。」また真田玉葱生産組合副組合長からは、「6月の長雨、7月の干ばつと玉葱にとっては心配な年であったが、無事収穫を終え、小ぶりだが高品質の玉葱が出来ました。生産組合員全員の努力と関係機関の支援に対し感謝します」と言葉を述べられ長沼町へ贈呈しました。

戸川町長からは、「今年も良品質な農産物を贈呈していただけるのは生産者の日頃の努力と生産技術の向上、さらには農業関係機関の適切な指導によるものと深く敬意を表します。現在、町内の小・中・高校あわせて約1050人が毎日学校給食を食べています。児童・生徒には安全で美味しい地元農産物を多く食べて健康に成長することを願います。今後も地元食材率の向上に努めます。ありがとうございます。」と謝意をいただきました。

「新米・新酒・新そば」を味わう

10月18日、長沼町民会館で「新米・新酒・新そば祭り」（長沼町グリーン・ツーリズム推進協議会 主催）が開かれました。



会場には、JAながめまから提供した炊きたての「ななつぼし」や、JAながめま女性部の協力によって手作りされたほくほく野菜グラタンやじゃがいものガレットなどのながめま産農産物を使用した料理が並べられ参加者に味わっていただきました。



閉会挨拶を行う成田組合長

また、町内の醸造業者5社のどぶろくと町内ワイナリーのワイン、商工会女性部が作るおからコロッケ、馬追手打ちそばの会による手打ちそばとともに料理を味わい、予定されていた料理、飲み物が完食となり祭りは大いににぎわいました。

ホテルエミシア札幌 新米ななつぼし刈取

ホテルエミシア札幌とながめま農協においては、相互協力協定を締結しており、地元農産物へのこだわりやホテル従業員の農業への理解を深める目的から、田植えから稲刈りまで一貫した作業体験を実施しています。



柴田専務理事の10aの水田に5月27日に田植えをし、順調に生育した稲を9月28日に収穫を行いました。知念総支配人をはじめ営業担当・広報担当・ベルボーイ・料理担当者など多くの部署から参加され、慣れない鎌を手にし稲刈りに汗を流しました。収穫されたお米は、「縁をむすぶおむすびフェア」と題し11月30日までホテルで提供されます。

縁を結ぶおむすびフェア 2017年10月16日(月)～11月30日(木)



8月リラクゼーションスパ・アルパ 肉巻おむすびと豚汁セット 700円
濃厚な豚汁と柔らかいおむすびが絶品。豚汁は、食後の消化を助ける。おむすびは、お肉の旨味がアクセントになった。肉巻は、お肉の旨味がたっぷり。おむすびです。



ザファエ・ドム おむすびプレート 1,200円
ワサビのツンとした香りが食欲をそそぐ。北海道産の新鮮なおむすび、ツナと野菜を混ぜ合わせたおむすびが、お肉の旨味をプラス。お肉の旨味と野菜の旨味、ごちそうのメニューと一緒にどうぞ。



30F 中庭料理 秋のキノコ、秋鮭のピリ辛揚げおむすび 1,400円
中庭料理と干し海苔を混ぜ込み焼き上げた、香ばしいおむすび。秋の食材、鮭やキノコ、身体を温めるおむすびなどの良材を使用し、自家製調味料で仕上げた熱々の揚げおむすびです。お召し上がりいただけます。



3F イタリアンレストラン ラ・ステラ イタリアン弁当 2,000円
ななつぼし米にチーズを混ぜ込み、生ハムで包んだおむすびをはじめ、ライスコロッケ、リゾットなど、ななつぼし米をさまざまな料理で味わえるボリューム満点のお弁当をご用意いたします。

emisia Rice Field 2017



今年も、ながめま農業協同組合のご好意とご支援のもと、ながめま産「ななつぼし」米の作りに参り参りました。このプロジェクトは、2003年から始まり今年で15年目を迎えます。毎年、ホテルの様々な分野で活躍するスタッフが製作りに参加し、農業の重要性や必要性を、身をもって体験します。この取り組みは、北海道の食の美味らしさを広めていきたいという思いから、美味しく・安全な「北海道のお米」を自身の手で生産することで、地域コミュニティーとの繋がりを深め、一歩の理解者として具体的に地域に貢献することを目的としています。

私たちは、美味しく安全なJAながめま・ななつぼしを標準使用し、その他農作物も適時に利用してまいります。ホテルエミシア札幌 〒004-0052 札幌市厚別区厚別中央2条5丁目 011-895-8811 (代表)



種いもの共選が 始まりました

種いもの共選作業が10月13日から始まりました。本年度の作付面積は約43haで生産者24戸が植物防疫検査に合格した健全な種いものを全国に出荷しています。

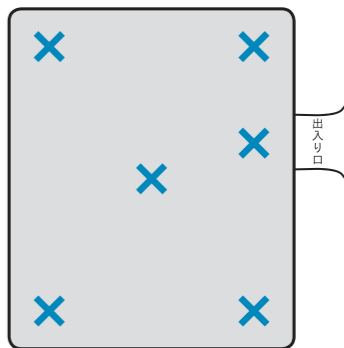


長沼町ジャガイモシストセンチュウ対策協議会からのお知らせ 馬鈴しょ植付ほ場(販売用・自家用)の 土壌自主検診について

長沼町ジャガイモシストセンチュウ対策協議会では、ジャガイモシストセンチュウ蔓延防止のため土壌検診を実施しております。

ジャガイモシストセンチュウは根に寄生し養分を吸収するため密度が高くなると収穫量が減少し、大きな打撃を受けます。

対策協議会ではジャガイモシストセンチュウの早期発見・蔓延防止のため、馬鈴しょ植付ほ場の土壌自主検診を実施しますので、下図を参考に土壌を採取し提出するようお願いいたします。



穴を掘り合計で1kg程度まで採取してください。

・簡単なほ場図(共済の図面等)を同時に提出してください。

※提出用の袋は園芸蔬菜課または北長沼支所、舞鶴事業所に用意しています

※ほ場図を忘れないよう提出してください

※検診土壌の提出先は園芸蔬菜課までお願いします

・採取土壌は、ほ場の四隅、中央及び出入りの6か所(X印の付近)から深さ10cmほど

土壌採取に関するお問合わせまた提出先は
園芸蔬菜課(88-22228)までお願いします

今こそJA!

その意義と役割

近年、JAグループを巡る報道が多数ある中で、改めて協同組合やJAとはどういうものなのかを再認識するために「今こそJA!」その意義と役割」を連載いたします。

第2回 日本の農協はなぜ出来たか?

我が国では戦後間もない1948年(昭和23年)に農業協同組合が発足しました。

戦前には産業組合、戦中には農業会とその形を変えながら、日本の農協はどのようにして出来たのでしょうか?以下、報徳生活読本Vからの引用になります。

戦前は「地主」と「小作農」による半封建的な農地所有制度が固定化していましたが、戦後、民主化政策の一環として、地主が所有していた多くの農地を国が強制的に買い上げ、これを小作農に安く売り渡す「農地改革」が断行されました。小作農が自作農になるのは画期的なことでしたが、彼らには経済的な基盤もなく、資金の蓄えもほとんどありませんでした。このままでは自作農が再び小作農へと転落してしまう恐れがあり、さらに飢餓にあえぐ国民の食料供給をどう果たしていくかが国家としての至上命題でもありました。こうした問題を解決するため

に農協が組織されたのです。

新たに誕生した農協は、組合員が資金を出し合ってお互いに融通し合い、生産資材や生活物資の共同購入や生産した農産物の共同販売を行う総合農協としての機能を最大限に発揮していきましました。その結果、我が国の農業生産は飛躍的に拡大し、国民の食料供給に大きく貢献することになりました。

現在の日本農業は担い手の高齢化や後継者不足といった問題に直面しており、農協も組合員の減少や生産基盤の減少により組織や事業の見直しを迫られています。組合員と地域のために農協は現在も地道な活動を続けているのです。



家の光を購読しませんか?

「家の光」は毎日の生活に役立つ、家族みんなが楽しめる月刊誌です。

人・JA・地域が元氣 定価(税込)
●普通月号 617円
●付録月号(1・4・5・7・9月号) 906円
●第一・第二別冊付録付き12月号 1,008円

お申し込み先 営農経済部 営農企画課 TEL88-2232

地域農業を担う熱き青年たちとともに!

食と農のウェブマガジン「pikkari(ピッカリ)」で、「若きリーダーの背中」のバックナンバーを掲載しています。また、読者と編集部が交流するフェイスブックも開設しています。

- ✓タイムリーな農業情勢・農業政策をわかりやすく!
- ✓活動事例やリーダーのレポートで、JA青年組織の活動の活性化をバックアップ
- ✓生産・販売の参考となる流通や消費のトレンドをレポート
- ✓今までもこれからも地域農業の担い手の味方!!

年2回は別冊付録付き

定価(税込)
●普通月号 606円
●付録月号(4・11月号) 668円

お申し込み先 営農経済部 営農企画課 TEL88-2232

平成 29 年度 農業用廃プラスチックの回収について

農業用廃プラスチックの処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において、産業廃棄物に指定されており、その処理は農業者自らの責任において適正に処理することが義務付けられています。

今年度より、処理価格の高騰、リサイクル品の需要の低迷などといった流通環境の変動により、一部回収方法、分別内容の変更がございます。ご理解ご協力をお願いします。

1. 受入日程 平成 29 年 11 月 20 日(月)～ 22 日(水)

	ビニール類		プラスチック類
	20 日(月)	21 日(火)	22 日(水)
午前	1 区～8 区	17 区～24 区	1 区～16 区
午後	9 区～16 区	25 区～31 区・市街地	17 区～31 区・市街地

2. 受入場所・時間 麦バラ調整施設構内（トラック 1 台毎に計量）

●ビニール類▶ 9:00～15:30 ●プラスチック類▶ 9:00～15:30

3. 回収物

農業用廃ビニール類	農ビ・農ポリ・肥料袋・ラップ・マルチ・灌水チューブ ※ 上記以外の物は受入できませんので充分注意願います
農業用廃プラスチック類	※ フレコン ・農薬容器（洗浄済み）・ネット類・糸入りホース ブルーシート・点滴チューブ・その他農業用廃プラスチック類
回収できない物	ゴム製品・ビン・金属類・ダンボール・木屑・一般家庭ゴミ 発泡スチロール・FRP（繊維強化プラスチック）・※ 苗箱

4. 処理代金

農業用廃ビニール類	18円/kg(消費税別)
農業用廃プラスチック類	32円/kg(消費税別)

※取引口座（クミカンまたは普通貯金）で支払いいただきます。

5. 助成金

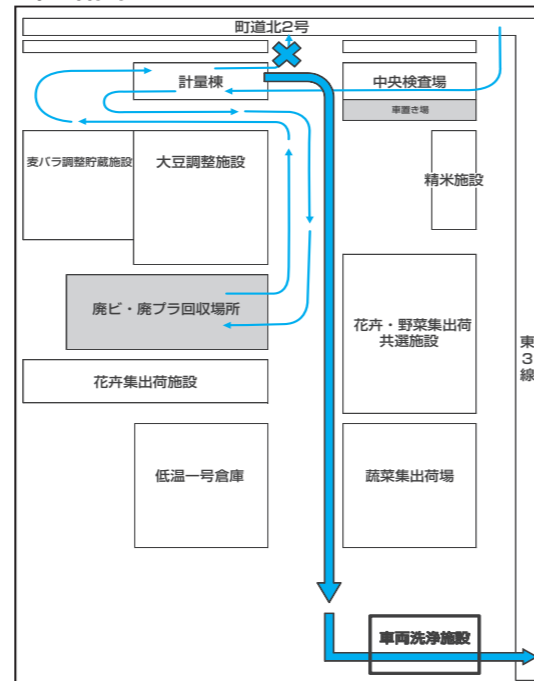
- 長沼町より 5 円/kg 以内の助成金が支給されます。（JA も長沼町と同額を助成。）
- 助成金の支払いは、2 回目の回収（11 月末予定）が終了し、年間処理量が確定した後（12 月頃）となります。

6. その他

- 経路におきましては、**経路図**をご確認のうえご走行お願いいたします。



＜経路図＞



～本年度からの変更点および注意点～

- ・フレコン袋「廃ビニール類回収日」から▶「廃プラスチック類回収日」へ変更いたします。
- ・フレコン袋の中に廃ビニール類は一緒に入れないようお願いします。
- ・農ビ（PO除く）は、降ろす場所が異なるため、分別して車両に積載してください。
- ・塩ビパイプなど長さがあるものは、1m以内で切断してください。
- ・農薬の容器類は必ず水洗いしてください。透明なビニール袋（穀殻用ポリ袋など）に入れ、マジックで氏名を記入してください。
- ・ラップ類に牧草など付着している場合は回収できません。

お問い合わせ先：ながめま農協 営農経済部 営農企画課 TEL 88-2226

農協学校で 農業経営者としての心得や基礎知識を学びませんか？

新規就農者研修

平成 30 年 1 月 10 日(水)～ 12 日(金) (2泊3日)

受講対象：農業経験概ね 3 年以内の農業者（新規参入者、学卒者の農業者など）

参加料：42,400 円 ※担い手育成緊急特別研修事業をご活用いただけますのでご相談ください

研修のねらい

農業・JAを理解した農業経営と地域農業を担う新規就農者の養成

組合員及び農業経営者としての心得を学び、協同組合の特性、JA組織の仕組みや事業内容などの習得

重点研修事項

- 協同組合の特性、JA理念と組織・事業、農業者としての役割を理解する。
- 健全な経営を実現するための農業者、経営者の心構えを理解する。
- 農業経営と地域農業推進の担い手としての自覚と自己発信力のあるコミュニケーション能力を高める。

研修の内容

- ★協同組合運動とJA組織・事業
- ★農業者のコミュニケーション（自己発信力向上）
- ★新規就農者に期待すること
- ★相互討議
- ★「耕種」（土づくりの理論と実践）（私の農業経営）
- ★「酪農」（飼養管理の重要性とその技術）

研修プログラムと講師

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日目		オリエンテーション	協同組合運動とJA組織・事業 本校講師	昼食		私の農業経営 農業者 農業者		自己紹介	共同研究
第2日目	農業経営の基礎 系統講師			昼食	ボトムアップで成長する 農業者のためのコミュニケーション 専門講師				夕食
第3日目	相互討議 系統講師			昼食					

農業経営者養成研修

平成 30 年 1 月 17 日(水)～ 19 日(金) (2泊3日)

受講対象：新規参入者・Uターン・Iターン農業者などの方で、農業従事年数が4年以上で、かつ3年以内に経営継承する方

参加料：41,850 円 ※担い手育成緊急特別研修事業をご活用いただけますのでご相談ください

研修のねらい

地域農業を推進する中核的農業経営者の養成

経営者として、また組合員として果たすべき役割と理解、経営者として必要な基礎知識と地域農業推進を担う上での資質・コミュニケーション能力向上のための知識修得

重点研修事項

- 協同組合の特性、農協理念と組織、事業の内容、組合員の役割を理解する。
- 経営の健全経営、更なる発展と経営者としての自覚を高める。
- 経営者、組合員として、地域農業の担い手として協調性あるコミュニケーション能力を高める。

研修の内容

- ★協同組合運動とJA組織・事業
- ★経営者として必要なこと
- ★農業経営の基礎
- ★農業経営者のコミュニケーション（良い人間関係を作るために）

研修プログラムと講師

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日目				オリエンテーション	協同組合運動とJA組織・事業 系統講師	農政を巡る 情勢 系統講師	農業経営者として 必要なこと 系統講師	自己紹介	共同研究
第2日目	農業経営の基礎 系統講師			昼食	農業経営者のコミュニケーション 外部講師				夕食
第3日目	相互討議 系統講師			昼食					

お問い合わせ先 営農経済部 営農企画課 TEL 88-2232

お車に関するご相談は **JA共済自動車指定工場にご連絡ください!**

JA共済自動車指定工場 (JARIC) 特別サービスのご案内
現在、JAから紹介された場合には、下記の特別サービスを提供しております。

事故車修理時の特別サービス

①引取・納車無料サービス

ご要望に応じて、事故車両の引取から納車までを無料で行います。

②代車の優先・無償提供

入庫・修理を行う契約車両の代替として、修理期間中の代車を優先かつ、無償にて提供します。

③修理保証書の発行

入庫・修理を完了させた場合には、修理箇所を保証する修理保証書を発行します。



※工場状況により、一部サービスをご提供できない場合もございますので、予めご了承ください。



JARIC JA共済自動車指定工場協力会 (JARIC) 空知支部
〈南空知地区〉

(有)美装車輛工業	岩見沢市大和2条2丁目1番地	TEL:0126-23-1879
(株)ホクレン油機サービス 岩見沢支店	岩見沢市4条東15丁目3	TEL:0126-22-4442
いわみざわ農協 自動車整備工場	岩見沢市北村豊里257-11	TEL:0126-56-2229
(有)三笠自動車	三笠市いちきしり88-2	TEL:01267-2-2387
(株)長沼機械センター	夕張郡長沼町東町北1丁目2-3	TEL:0123-88-2366
金山機械株	夕張郡由仁町北栄176番地	TEL:0123-83-2126
(株)高橋ポデー工業	美唄市進徳町1区	TEL:0126-63-3690

提供：JA共済自動車指定工場協力会 空知支部

JA共済 JAの自動車共済 フリーダイヤル安心サービスのご案内

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

ご契約のJA(業務時間内)もしくは
**フリーダイヤル
安心サービス**
24時間・365日対応

事故等の場合には JA共済事故受付センター
0120-258-931

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には JA共済サポートセンター
0120-063-931

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

安心の5つのサービス

① レッカーサービス

現場から30km以内のけん引が無料!

事故または故障により自力走行不能となった場合に、レッカー車で現場へ急行し、最寄りの修理工場等までお車をけん引します。



② ロードサービス

30分程度で対応可能な応急対応が無料!

故障・ガス欠等により自力走行不能となった場合に、修理業者が現場へ急行し、お車の応急修理を行います。



事前にJAまたはJA共済サポートセンター (JA共済事故受付センター) に要請された場合に本サービスの対象となります。(ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります)

※トラブルの状況や手配内容によっては、お客さまに費用のご負担が発生する場合があります。
※ロードサービスについて、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用、部品代・オイル代・ガソリン代等の実費は、サービス利用者のご負担になります。
※JAF会員であるお客さまについては、お客さまの了承のもと、JA共済事故受付センターまたはJA共済サポートセンターからJAFを手配する場合があります。その場合、レッカーサービスのけん引距離については現場から45キロまでのけん引に要する費用をサービス対象範囲とします。ロードサービスの作業時間については30分程度で対応可能な応急対応に要する費用に加え、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用について4,000円を限度にサービス対象範囲とします。

③ 夜間休日 現場急行サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター (フリーダイヤル) へご連絡いただいた事故について、対応員が事故現場に急行し、事故状況の聞き取りなどを行います。



※本サービスの受付時間は、平日：17時～23時、土日・祝日：8時～23時です。
※事故現場からお電話いただき、お客さまが現場急行をご希望された事故が対象となります。
※原則として、対応員の出勤地点から事故現場まで30分程度で到着できることが条件となります。ただし高速道路等一部の場所は本サービスの対象外となります。
※JA共済より業務委託を受けた民間警備保障会社の対応員が急行します。

④ 夜間休日 初期対応サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター (フリーダイヤル) へご連絡いただいた事故について、初期対応専任のスタッフがお客さまからの相談対応や相手方への迅速な対応 (事故受付の連絡・修理工場への連絡・代車の手配等) を行います。

※本サービスの受付時間は、平日：17時～21時 (対応は22時まで)、土日・祝日：9時～21時 (対応は22時まで) です。
※対人賠償事故 (人身傷害事故含む)、初動賠償請求、乗用車専用保険料の付いた乗用車賠償事故が対象となります。

⑤ 休日契約者 面談サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター (フリーダイヤル) へご連絡いただいた事故について、休日面談専任のスタッフがお客さまを訪問し事故に関するご質問・ご相談に親身におこたえします。

※本サービスの受付時間は、金曜・祝前日：17時～0時、土曜・祝日、日曜・祝日：0時～17時です。
※対人賠償事故、事故の相手方が入庫または死亡された場合が対象となります。
※JA共済より、業務委託を受けた休日面談専任のスタッフが対応します。

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

※本サービスはJA共済自動車共済契約者の方のみご利用いただけます。
※本サービスはJA共済自動車共済契約者の方のみご利用いただけます。
※本サービスはJA共済自動車共済契約者の方のみご利用いただけます。
16010504046

理事会報告 - 第10回 -

《平成29年10月28日開催》

〔議案〕

- 第1号 第2四半期自治監査講評
- 第2号 組合と理事との契約承認について
- 第3号 平成29年度地区懇談会の開催日程について
- 第4号 平成29年7月期ディスクロージャー誌(半期開示)の縦覧について
- 第5号 組合員の出資金減口について

〔報告事項〕

1. 会議行事報告事項について
2. 主要農産物生育状況について
3. 30年産「生産の目安」の基本的な考え方について
4. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業の実施申請について
5. 平成29年産「米の館」「個体」出荷状況について
6. 平成29年産大豆受入状況について
7. 野菜・花き共選事業等の状況について
8. 開協倉庫群・RC解体工事の完了について
9. 個人情報保護・情報セキュリティに係る内部監査の実施報告について
10. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

今月の組合員数

組合員 1,625名
 正組合員 (842名)
 准組合員 (783名)
 正組合員戸数 746戸

年賀状印刷 承り中

喪中はがき
 Aコープながめま店 ☎88-2222
 Aコープ北長沼店 ☎89-2136

農協の動き 9/8~10/28

9月

- | | | |
|--------|------------------------|----------|
| 8日 | 空知管内専務会議 | 於 空知農業会館 |
| 9・10日 | 福島県須賀川市長沼物産展 | 於 福島県 |
| 12日 | 長沼町130年記念事業記念式典 | 於 町民会館 |
| 12日 | 長沼町姉妹都市・友好親善都市歓迎会 | 於 長沼町内 |
| 12~14日 | 空知青果物振興協議会役員研修会 | 於 滋賀県 |
| 13日 | 年金友の会ゲートボール大会 | 於 ながめ温泉 |
| 13~15日 | (一社)北海道農協経営審査協会内部審査 | 於 子会社3社 |
| 14・15日 | J Aバンク空知地区推進委員会 | 於 北農ビル |
| 15日 | 南空知地区危険物安全協会研修 | 於 由仁町 |
| 17日 | 長沼神社例大祭 | 於 長沼神社 |
| 19日 | 粃バラ施設(米の館)操業開始 | 於 米の館 |
| 21日 | 旗の波街頭啓発 | 於 長沼郵便局前 |
| 23日 | 須賀川市物産展関係者歓迎会 | 於 長沼町内 |
| 25・26日 | 個人情報保護・情報セキュリティに係る内部審査 | 於 各部署 |
| 29日 | 空知JA組合長会・農林水産省との意見交換 | 於 空知農業会館 |
| 29日 | 空知玉葱共販協議会 | 於 空知農業会館 |
| 30日 | J A青年部アサヒビール園野菜直売会 | 於 札幌市 |

10月

- | | | |
|--------|----------------------|-----------|
| 1日 | J A青年部収穫祭 | 於 農協 |
| 1日 | 共済3Qキャンペーン | 於 農協 |
| 2日 | 長沼町表彰審議委員会 | 於 長沼町役場 |
| 4日 | 新米・新玉ねぎ・新じゃがいも贈呈式 | 於 長沼町役場 |
| 6日 | ながめま麦・大豆生産流通協議会大豆委員会 | 於 農協 |
| 12日 | 空知管内J A常参総会議 | 於 空知農業会館 |
| 12・13日 | 北海道地区常勤監事監査研究会 | 於 北農ビル |
| 13日 | 種馬鈴しょ共選場操業開始 | 於 馬鈴しょ共選場 |
| 13~16日 | 奥州市水沢産業まつり「長沼物産展」 | 於 岩手県 |
| 16日 | 大豆施設操業開始 | 於 麦バラ施設 |
| 16日 | 長沼町観光協会役員会 | 於 長沼町役場 |
| 18日 | 新米・新酒・新そば祭り | 於 町民会館 |
| 19日 | 長沼町養豚協会獣魂慰霊祭 | 於 長沼神社 |
| 24~27日 | 全国土地改良区大会 | 於 静岡県 |
| 24~27日 | ロータリー爪予約推進 | 於 各組合員宅 |
| 27日 | 空知玉葱共販協議会 | 於 空知農業会館 |
| 27・28日 | J A女性部浜中漁協農産物直売会 | 於 浜中町 |
| 28日 | 監事会 | 於 農協 |
| 28日 | 理事会 | 於 農協 |

「必ずチェック 最低賃金！ 使用者も、労働者も」

北海道最低賃金

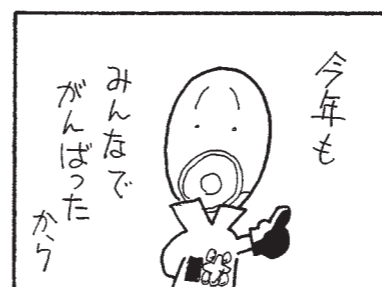
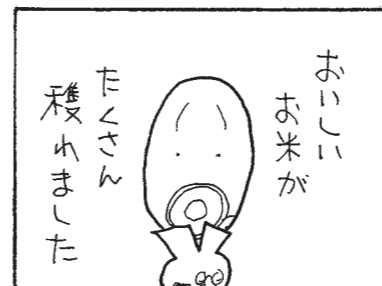
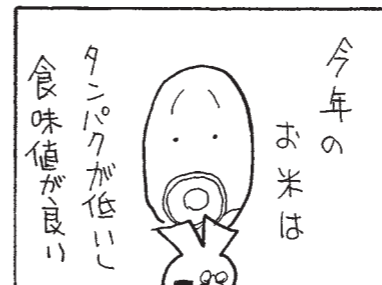
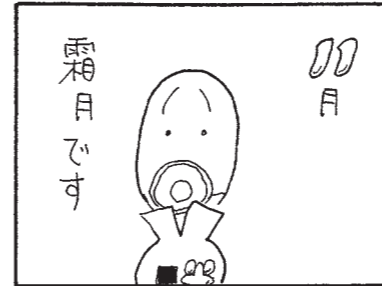
北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 **810円**

(効力発生日 平成29年10月1日)

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署(支署)

1等米21



業務時間変更のお知らせ

下記の通り、始業時刻及び終業時刻を変更いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

■ 本所事務所・北長沼支所・舞鶴事業所

自 平成29年11月1日 ~ 至 平成30年3月31日

午前9時00分~午後5時00分まで

土曜日・日曜日・祝日は休業となります。

■ 本所資材センター

自 平成29年11月1日 ~ 至 平成30年3月31日

午前9時00分~午後4時30分まで

11月のみ土曜日・日曜日・祝日は日直対応になります。

12月以降は休業とさせていただきます。

(11月~3月)

		区分	平日	土曜日	日・祝日		
ながめま農協	一般業務	本所	9:00~17:00	休業			
		北長沼支所	9:00~17:00				
		舞鶴事業所	9:00~17:00				
ながめま農協	貯金業務(窓口)	本所	9:00~15:30	休業			
		北長沼支所	9:00~15:30				
ながめま農協	現金自動支払機	本所	9:00~18:00	9:00~16:00	休業		
		北長沼支所	9:00~16:30	休業			
		舞鶴事業所	9:30~16:30				
ながめま農協	資材センター	本所	9:00~16:30	11月 日直対応(9:00~16:30) 12月以降 休業			
		関連会社	Aコープ店	長沼店	10:00~18:30	10:00~18:30 <small>定休日については店頭表示にてお知らせします。</small>	
関連会社	(有)長沼燃料センター	北長沼店	9:00~17:30	9:00~12:30	休業		
		本店事務所	9:00~17:00	日直対応(9:00~17:00)			
関連会社	ホクレン給油所	長沼給油所	8:00~18:30	第一・三日曜日休業 その他日曜・祝日は日直対応(9:00~17:00)			
		北長沼給油所	8:00~18:00			8:00~12:00	休業
		(株)長沼機械センター	8:00~17:00			日直対応(8:00~17:00)	

資材センターから

コンバイン刈刃格納研磨のお知らせ

稲刈りが終わったら、来年に備えて刃を研ぎませんか？
 冬の内に丁寧な仕事をして十分錆止めをして保管いたします。

《特典》

1. 工賃 **15%**引き
2. 来年の6月迄お預りします
3. お支払いは来年の7月下旬です
4. 格納研磨の受付期限は12月末日です

研磨工賃(税別)

	従来品	新型(Wアクション)
1条刈	2,600円	—
2条刈	3,100円	6,300円
3条刈	4,700円	8,900円
4条刈	6,800円	10,000円
5条刈	9,900円	12,000円
6条刈	—	15,000円

JA ながめま

●本所 資材センター
 ●北長沼支所 管理営農経済課

TEL 88-2407
 TEL 89-2034

©ちよリス

JAながめま

金利上乘せ

2017 冬の貯金キャンペーン

期間

2017

11月1日

水



2017

12月29日

金

定期貯金

預入期間 1年

適用金利

0.07%

新規お預入のみ

対象者
個人

キャンペーン対象要件

- ◆ 預入金額
新規お預入れ 10万円以上
- ◆ 預入方式
自動継続（満期日以降の利率は、満期日現在の店頭金利で継続書替となります）
- ◆ 中途解約について
当JA所定の中途解約利率が適用されます。

預入期間 3年

適用金利

0.10%

JAカード一体型を新規でお申し込み、
または、

現在お持ちの方はさらに **0.03%** 金利上乘せ!

JAカード一体型とは普通貯金口座のキャッシュカードとJAクレジットカードが1枚になって便利でお得なカードです。
詳しくはJA/バンク窓口まで（新規でJAカードをお申し込みいただく場合は、本人確認書類（運転免許証等）が必要となります）

定期積金

積立期間 1年以上5年以内

適用金利

0.10%

キャンペーン対象要件

- ◆ 掛込金額
月額1万円以上（千円単位）
- ◆ 掛込方式
口座振替
- ◆ 中途解約について
当JA所定の中途解約利率が適用されます。

対象者
個人

さらに!

全道合計5,500名様に当たる!

全道統一キャンペーンも

同時に実施!!

抽選で道産農産物、加工品などが当たります。

■ キャンペーン対象条件

- 原則、現金または普通貯金からの振替とさせていただきます。
- 店頭に「商品概要説明書」をご用意しています。
- 書替継続の場合は10万円以上の増額で0.05%
 - ・新規の方は、本人確認書類（運転免許証等）をご持参下さい。
 - ・満期日以降の利率は、満期日現在の店頭表示金利での継続書替となります。
 - ・お利息には、20.315%の税金がかかります。（マル優は除きます）

JAバンク ながめま農業協同組合

- ・本 所 ☎88-2224
- ・北長沼支所 ☎89-2031